

【A班】

今後の基本構想・基本計画の概要について市民全体が理解しやすく、わかりやすい言葉で示してほしいといった意見や野口記念館と文化センターとの相互利用申込み、連絡バスの運行や市役所と記念館を繋ぐ歩道橋の設置など、利用する市民の利便性を考えた様々な意見が出されました。



【B班】

「やさしさ」という観点から様々な意見が出されました。つねに開かれ、利用されている会館であってほしい、地元の木材を使用してほしい、など市民が愛着を持てる施設にするための意見や、お別れパーティーの開催、開館記念のオープニングイベントなどのアイデアも出されました。



【C班】

延岡に多くの人を呼び込み、産業観光の拠点をめざすには、野口記念館が整備される今が産業観光に向けて改革する最大のチャンスであるといった意見を中心に様々な熱い論議が行われました。ホールの充実だけでなく人が集うような施設になることを望むといった意見が出されました。



各班が作成したワークシートの内容のすべてをご紹介します

【野口遵記念館の役割・基本理念について】

「遺伝子」という言葉がわかりにくい→「歴史と伝統」としてはどうか？
「醸造」→未来に伝えるとしてはどうか？

【機能と活動の方向性について】

野口遵翁の顕彰が③でよいか？

野口遵記念館で“ホール”と思えるか？→市民が理解できることでよい

【施設計画について】

市庁舎のレストランと連携していくとよい/事務室には常駐者がいること/授乳室、託児室を機能図に示してほしい/主催者控室は楽屋に近い位置にしてほしい/食事が取れるスペースが必要/利用者駐車場の確保は必要/城山駐車場も利用できるようにする/パイプオルガンは無理であればポジティブオルガンを！/古楽演奏に必要なチェンバロ、オルガンを備品として備えてほしい/市職員はバス利用し、駐車場を空ける

【その他】

文化センターと野口記念館、両方で利用申し込み相談/専門家を置いてほしい/総合文化センターとの連絡バスを走らせる/市役所と野口記念館を繋ぐ歩道橋！



【野口遵記念館の役割・基本理念について】

「愛着と誇り」城もあるとよい/「誇り」（シビックプライドは不要）/
「人にやさしい」という言葉があるとよい

【機能と活動の方向性について】

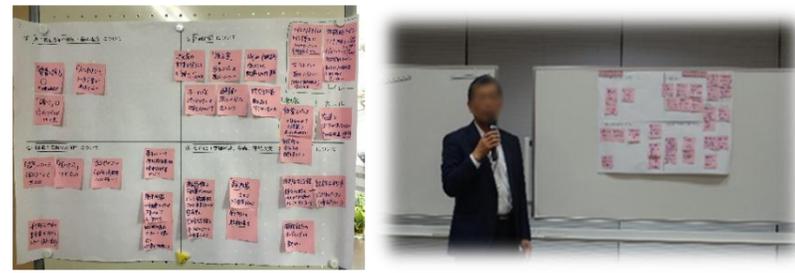
「開いている（毎日）」ことも大切/「使われる」ことが大切/立地がよい（子どもと高齢者には特に）/展示について旭化成との関わりは不要では？
展示内容、体験コーナーは不要では？（小学生なら）/旭化成の展示センターに見学に行く（対象を明確に）/利用しやすい料金で使えるように（特に学生）

【施設計画について】

地元産の木材を使うことも「誇り」につながる/「展示室」→展示スペース、展示コーナー/城山（城跡）であることに配慮した外観/ホールでもバリアフリーは可能なか/避難の際に十分な出入口を/防災設備展示品を汚さないもの
（トイレ）トイレの設計はトイレ博士に（小林純子さん）/女性トイレの数も十分に（女性が男性用を使うことも）/多機能トイレは1階に（上手・下手）2個ほしい（バリアフリー×2）
（飲食）飲食スペースできるのか（採算）/あったほうがよい/市役所のカフェとの関係は？
（ホール）花道と迫りがあるとよい（下手脇花道、仮でもよい）、

【その他】

現記念館と同位置ではなく、近くで整備することは出来ないか/整備中も野口記念館を使い続けたい（高齢者など）/「駐車場」大切、どう確保するのか/学生向けの駐輪場も/現野口記念館 重要文化財も狙える価値がある/（カーテンウォール）/記録を残す/お別れパーティー（壊す前に）開館記念のオープニングは華やかに



【野口遵記念館の役割・基本理念について】

④を追記、人の集まる、人を呼び込む交流都市をめざします。基本理念にも野口遵氏について言及すべき

【機能と活動の方向性について】

「伝える」では弱い/人を呼び込む交流都市をめざす/産業観光の拠点とする学びの場とする/誰に伝えるか、人を呼び込める機能を/②のタイトルに“育成・交流”を文言に加えてほしい/求められる機能、②→①、③→②、①→③では？順番が違うのではないか/”機能“をしっかりと、施設設置条例に加えて欲しい/市外の人、海外の人にも「伝える」でなく「発信」するくらいの機能が必要/”産業観光“の視点を持つことを具体的に明記して欲しい。

【施設計画について】

次世代に負担ない施設計画を。余計なものをそぎ落とす/限られた面積でレストランを作るのであれば、他の機能に割いてほしい/観光産業の拠点づくりはここでやらないと、50年出来ない/野口氏の人の人となりのみを展示するだけではもったいない/野口氏の人生は年表で分かるので市の歴史をより発信すべき/旭化成の展示スペースより大きくしてほしい/展示スペースもっと大きく取って欲しい/歴史、産業遺産の「体験」を展示/限られたスペースで巡回してホワイエやエントランスなども使って展示スペースにできないか

【その他】

愛称について「野口遵」を全面に出すには愛称は不要では/管理運営計画には、文化センターの管理運営についても併せて検討してほしい/延岡振興の父である内藤政挙公を顕彰する内藤記念館と母である野口遵を顕彰する野口記念館を回遊できる観光ルートを作るべき/“使いやすい”とは何か。野口記念館にとって/工期を早めて欲しい。出来るだけ早く/文化センターは遠くで集まりづらい/常に施設を開けてほしい、利用率も上がる/駐車場は別敷地に計画することで展示スペースを計画できないか



■ひとことアンケート■

- 一市民の参考意見を言わせていただきありがとうございました。
- できる、できない、はっきり言っていただき、良かったです。いろいろ放題ですが、思いがいっぱいです。ご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いします。
- 多くの人の価値観を聞いたことは、今後の街づくりに役に立つと思えた。実施可能な計画づくりをお願いしたい。
- 今まで市役所、野口記念館など点として機能していたものを線となり一体感のある（観光もできる）施設となることを望みます。
- 市民がワクワク、生き生きできる野口遵記念館にしてください。
- 会議の経過と要点を分かりやすくまとめていただきましたので、論議が深まりました。少数意見も検討していただき、新記念館建設に生かしていただきたいと強く願っています。ご苦勞様でした、事務局の皆様よろしくお願ひ致します。